

居住システム系 住居環境科 技能照査の基準の細目

(令和元年度改正)

課程：専門課程

| 区分    | 技能照査の基準の細目                               |
|-------|--|
| 系基礎学科 | 1 日本建築史、西洋建築史及び技術史について知っていること。           |
|       | 2 コンピュータのハードウェア及びソフトウェアの基礎について知っていること。   |
|       | 3 建築物及び居住者を取り巻く環境工学について知っていること。          |
|       | 4 構造力学の基本事項について知っていること。                  |
|       | 5 建築計画の基本的な方法についてよく知っていること。              |
|       | 6 建築物の構造や構法についてよく知っていること。                |
|       | 7 建築物に使用される材料について知っていること。                |
|       | 8 各種建築設備の基本事項について知っていること。                |
|       | 9 建築物の数量積算の方法について知っていること。                |
|       | 10 建築の生産体制やその方式について知っていること。              |
|       | 11 安全衛生についてよく知っていること。                    |
|       | 12 建築基準法と関連法規についてよく知っていること。              |
| 系基礎実技 | 1 工学的な基本測定ができること。                        |
|       | 2 建築製図法により基本的な建築図面の作成ができること。             |
|       | 3 コンピュータの基本操作ができること。                     |
| 専攻学科  | 1 居住施設、商業施設、公共施設等の建築計画の理念と手法について知っていること。 |
|       | 2 建築空間の環境についてよく知っていること。                  |
|       | 3 建築物に使用される構造材、仕上材及び仮設材についてよく知っていること。    |
|       | 4 建築生産組織、施工計画及び施工管理についてよく知っていること。        |
|       | 5 建築物の躯体及び仕上げの各種施工法について知っていること。          |
|       | 6 居住空間の構成と計画方法について知っていること。               |
|       | 7 建築構造物の応力解析と断面算定について知っていること。            |
|       | 8 木質構造についてよく知っていること。                     |
|       | 9 仕様及び積算について知っていること。                     |
| 専攻実技  | 1 建築構造材料及び仕上材料の実験ができること。                 |
|       | 2 環境工学実験ができること。                          |
|       | 3 居住施設や複合施設の企画及び設計がよくできること。              |
|       | 4 居住空間内部の企画及び設計ができること。                   |
|       | 5 木質構造の構造計画ができること。                       |
|       | 6 基本的な建築躯体及び仕上材の各種施工作业ができること。            |
|       | 7 施工図の作成ができること。                          |
|       | 8 施工計画及び施工管理がよくできること。                    |
|       | 9 調査測量及び工事測量ができること。                      |
|       | 10 設計した建築物のプレゼンテーションができること。              |
|       | 11 器具及び工具の調整ができること。                      |